

会見小だよ！

夢や目標に向かって 仲間と共に努力する 会見の子

令和8年3月3日

第12号

南部町立会見小学校

あきらめない心

校長 生田 久枝

雪原と氷上に、熱い興奮が広がったミラノ・コルティナオリンピックが閉幕しました。テレビの前で、あるいはニュースの速報を見て、選手たちの姿に胸を打たれた方も多いのではないのでしょうか。

今回の大会で私が最も強く感じたのは、結果以上に、選手たちの「あきらめない心」の強さです。

転倒してもすぐに立ち上がり、最後まで滑りきったスキーヤー。大会1か月前に骨折しながらも、リハビリを重ねて演技に臨んだスノーボーダー。ショートプログラム5位から逆転金メダルに輝いたスケーター。たくさんの選手たちが見せてくれたのは、単なる技術の高さではありません。「もうダメかもしれない。」という自分の中の弱さに打ち勝ち、一歩前へ踏み出す勇気と「あきらめない心」でした。

学校生活も同じです。難しい問題にぶつかったとき、努力してもなかなか成果が出ないとき、友だちとの関係に悩んだとき、「どうせ無理だ。」とあきらめてしまうのはかんたんです。でもそこで、「もう一度がんばってみよう。」「ほかの方法を考えてみよう。」といった、あと一歩の積み重ねが、自分の未来を切り拓く力になります。

オリンピック選手のような特別な舞台ではなくても、日々の小さな挑戦の中に「あきらめない心」は宿ります。そして、「あきらめない心」を育てていくためには、周りのサポートが必要です。オリンピック選手たちが競技後のコメントの中で多く語っていたのが、支えてくれた人たちへの感謝の言葉です。「あきらめない心」は一人の力では育ちません。たくさんの経験や周囲の支えがあるからこそ生まれてくるものだと思います。

子どもたちの中にある「あきらめない心」が強く大きく育っていくように、学校や家庭、地域の中で、子どもたちを励まし、勇気づけていければと思います。

新入学説明会

2月3日(火)

新入学説明会を行いました。当日は、新入生の欠席もなく、会見小の1年生と5年生それぞれの児童と交流を行いました。1年生は、一緒に昔遊びをしたり、5年生は、学校案内をした後、図書館で読み聞かせをしたりして交流し、みんな笑顔で過ごしていました。新年度の新入生は、23名の予定です。4月の入学式で出会えることを楽しみにしています。

2月参観日

2月10日(火)

今年度最後の参観日を行いました。当日は、お忙しいところ、多くの保護者の皆さんにご来校いただきありがとうございました。また、授業参観後の懇談にも多くのご出席をいただきましてありがとうございました。今年度も残りわずかですが、1年間のよいまとめができるようにしていきたいと思えます。



【1年】



【2年】



【3年】



【3組】



【4年】



【5年】



【6年】



【4組】

6年生を送る会&6年生からのお礼企画

2月27日(金)

2月27日(金)に6年生を送る会を行いました。金管クラブの演奏を皮切りに、これまで学校の中心として会見小学校を引っ張ってくれた6年生に向けて、各学年からゲームやメッセージ、対決ドッジボール等で感謝の気持ちを伝えました。午後からは、6年生のお礼の企画として、在校生が色別に分かれて6年生とクイズやじゃんけん、腕ずもう等を行う「チャレンジラリー」をして交流を深めていました。全校のみんなが笑顔で、楽しい1日を過ごすことができました。



一輪車をいただきまして、ありがとうございます。

○使用されなくなった一輪車の回収を呼びかけたところ、現在までに8台の一輪車をいただきました。いただいた方をご紹介します。宮前の永江さん、三鴨さん、市山の岡田さん、天万の柴田さん、円山の原田さん、伯耆町の足立さん、給食センター運転手の安岡さんです。皆さん、学校だよりを読まれたり、校区内のポスターを見られたりして持ってきてくださいました。4月から全校で使用させていただきます。本当にありがとうございました。なお、一輪車回収は継続していますので、今後ともよろしくお願ひします。